

ひまわりぐみだより



2025年 6月
尚徳福祉会 馬橋保育園

蒸し暑い日が増え、いよいよ夏の気配を感じるようになってきました。ひまわり組の子どもたちは汗をかきながらも、元気いっぱい戸外遊びを楽しんでいます。

園庭や公園では、必ず一度は鬼ごっこをやっています。私も時々、一緒に参加していますが、子どもたちの走る速さに驚かされるばかりです。体力ではすっかり負けてしまいそうですが、負けじと頑張っています。また、ラキューや制作では「難しい」と言いながらも説明書を見て一生懸命取り組んでいます。「自分で考えて作ったんだよ」と見せに来てくれることも！子どもの発想力には関心します。

運動会に向けて竹馬の練習も順調に進み、上達している子どもたちです。初めは、怖がっている子もいましたが、今では前向きに取り組んでいる姿が見られるようになってきています。子どもたちの気持ちを大切にしながら少しずつ練習を積み重ねていきます。

今月のねらい

- ・生活に見通しを持ち、新しい活動に意欲的に取り組もうとする。
- ・友だちと関わり、一緒に工夫し合って遊ぶことを楽しむ。

保護者会ありがとうございました！

お忙しい中、ご参加いただき、ありがとうございました。またご心配なことなどありましたら、担任までお知らせください。

初めてのあやとり

毛糸を切っていると「何それ？」と不思議そうな子どもたち。「あやとりっていうあそびだよ」と伝え、「やってみたい！」と興味を示し、挑戦。ほうきをお手本で見せると、「ほうき、やりたい」と言って挑戦していますが、やってみると難しく、苦戦・・・ですが、練習を積み重ね「先生できるようになったよ」と見せに来てくれます。練習すると出来るようになる喜びを遊びを通して伝えていきたいと思っています。また、梅雨に入るので、そういった遊びのレパートリーを増やしていきます。



待ちに待った春の遠足



「明日は遠足」と伝え、「わたし、お母さんに卵焼き入れてもらおう！」「わたしは、フルーツ入れてもらおう」等と楽しそうな話声が聞こえてきました。

当日は、公園に着くとすぐに「お弁当、まだ？」「もう、お腹空いた～」と言っていました。さすがシールラリーが始まると一気にスイッチが入り、クイズの内容をしっかりと聞き意欲的に取り組んでいました。ゆり組さんが「分からない。どこにあるの？」と困っていると、ひまわり組のお兄さん・お姉さんとして教えてあげる場面も見られました。シールラリーが終わると園長先生からお菓子をもらい「おいしいね」と、ニコニコで食べていました。その後も公園で遊び、待ちに待ったお弁当の時間に！「卵焼き入ってる」「僕、〇〇のお弁当箱なんだ～」と嬉しそうに見せてくれました。お友だちとお話しながら楽しくお弁当を食べていました。その後は、傾斜のてっぺんから転がって大爆笑の子どもたち。川に渦のようなものがあり、それを見て大興奮。まるで、宝石があったかのように目を輝かせていました。大好きなバナナ氷鬼もして元気に走り回っていました。

お忙しい中、保護者の皆様には、お弁当の準備など、たくさんのご協力いただきありがとうございました。

